

令和4年度 全国学力・学習状況調査 結果の考察

令和4年4月に6年生対象に全国学力・学習状況調査が行われました。
その結果が届きましたので、本校の結果の概要とその考察をお知らせします。

《全国学力・学習調査結果チャート》

神奈川県との比較



※真ん中の点線が神奈川県の平均を表しています。

結果

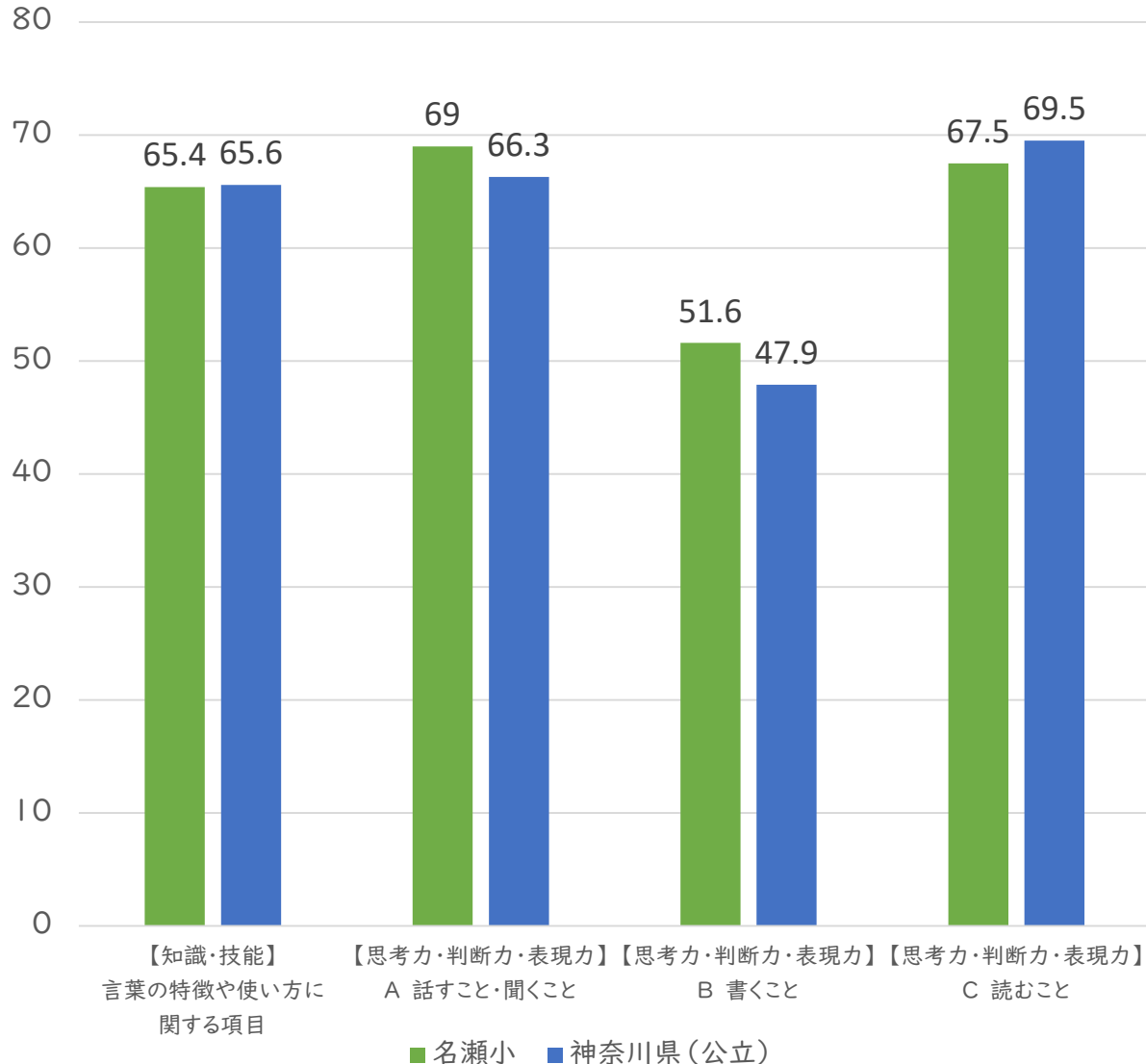
- 全ての数値で、神奈川県平均を上回っている。
- 「規範意識・自己有用感」に関しては、平均を大きく上回っている。
- 「学習に対する興味・関心」(特に算数と理科)が高い。

結果に対する考察

- 「自分や相手を大切にし、自分で考えて行動する子」の育成を目指し、心の安定を図る取組(安心・アンケート、教育相談、個に寄り添った支援等)や日常的なペア活動や自分づくりパスポートの活用などが規範意識や自己有用感の高まりにつながったのではないかと推察される。
- 「学習に対する興味・関心」が高いのは、教科担任制や少人数指導などを取り入れ、分かりやすい授業を行ってきたこと、子どもが課題意識をもち、主体的に学習するような授業展開や育成をする資質・能力を明確にした授業づくりを目指してきたことの成果と考えられる。

《学力調査結果【国語】》

学習指導要領の内容の平均正答率(%)の状況【国語】



結果

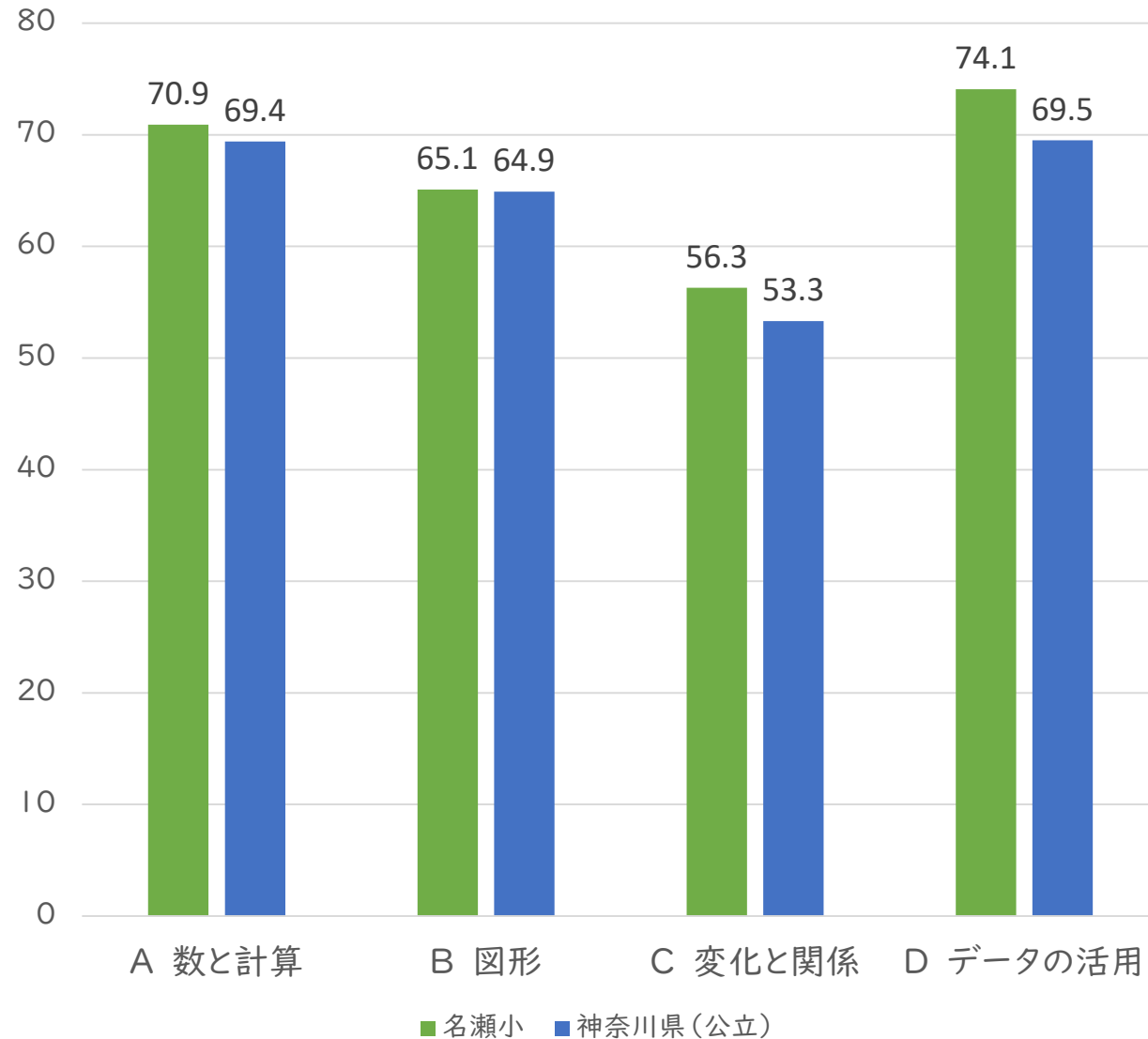
- 平均正答率は神奈川県とほぼ等しい結果である。
- 「A 話すこと・聞くこと」の正答率が約7割と高い結果であった。
- 「B 書くこと」の正答率が5割を超えている。
- 「C 読むこと」は神奈川県の平均を下回った。

結果に対する考察

- 自己表現力を育む授業やロイロ・ノートスクールなどを使った情報教育を活用した授業展開などの充実が「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」の結果に繋がったと考えられる。
- 「C 読むこと」は、学習活動全般を通して、読書活動や資料を読み取り、分析・考察する活動を取り入れるなど、学びの充実を図る必要があると考えられる。

《学力調査結果【算数】》

学習指導要領の内容の平均正答率(%)の状況【算数】



結果

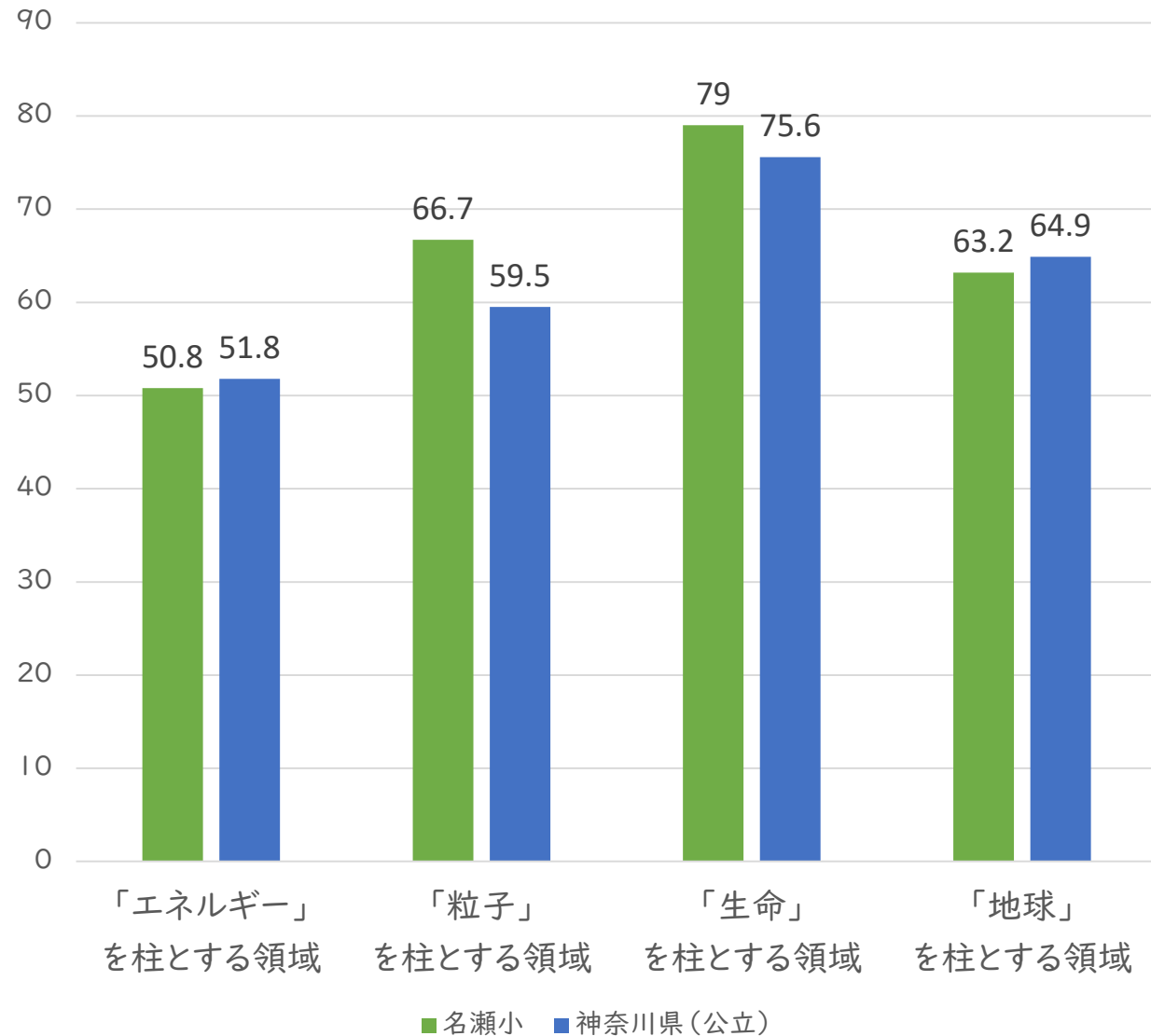
- 全ての項目で、神奈川県平均と比べて、上回っている。
- 特に、「変化と関係」「データの活用」は神奈川県平均を大きく上回っている。

結果に対する考察

- 児童の実態から、計算練習や今までに既習した基礎・基本の学習を大切にする指導を行い、そこで培った力を応用する授業づくりを行ってきた成果ではないかと考えられる。また、少人数指導やTT(チームティーチング)も算数の学力向上に効果的であったであろうと推察される。
- 「変化と関係」や「データの活用」は、日常の具体的な場面に対応させながら理解を図るなど指導の工夫を今後も続けていくとよいと考えられる。

《学力調査結果【理科】》

学習指導要領の内容の平均正答率(%)の状況【理科】



結果

- 本校の平均正答率は、全体では神奈川県を上回ったが、「エネルギー」「地球」を柱とする領域で神奈川県の平均をやや下回った。
- 「粒子」を柱とする領域では、神奈川県の平均を大きく上回った。

結果に対する考察

- 生活の中の事象と結びつけて問われる知識の理解に課題があった。学習で身に付けた知識を生活の中の事象と結びつけて考えることができるような授業改善を図る必要がある。
- 基礎・基本を大切にした授業を行ってきたことや予想と結果を基に問題に対するまとめを検討し、自他の考えを比較検討して、多面的に考えながら考察していく授業展開を継続してきたことなどの成果が出たのではないかと考えられる。

《問題別集計結果【国語】》

問題番号	出題の趣旨	評価の観点			問題形式			正答率(%)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	名瀬小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
	<p>名瀬小学校の正答率が神奈川県(公立)正答率を上回ったところは黄色</p> <p>下回ったところは水色にしています。</p>									
1一	話し言葉と書き言葉との違いを理解する	○			○			88.9	86.1	85.5
1二	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える	○			○			66.7	69.6	68.8
1三	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える		○		○			88.9	85.8	84.7
1四	互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる		○			○		49.2	46.9	47.7
2一(1)	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える		○		○			63.5	71.6	68.4
2一(2)	登場人物の相互関係について、描写を基に捉える		○		○			79.4	74.4	70.6
2二	人物像や物語の全体像を具体的に想像する		○			○		65.1	69.5	68.3
2三	表現の効果を考える		○		○			61.9	62.3	59.2
3一	文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える		○		○			55.6	60.3	59.2
3二	文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける		○			○		47.6	35.5	37.7
3三ア		○				○		58.7	59.1	65.2
3三イ	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	○				○		52.4	52.4	58.7
3三ウ		○				○		60.3	60.5	67.1
3四	漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く	○			○			77.8	73.2	77.9

《問題別集計結果【算数】》

問題番号	出題の趣旨	評価の観点			問題形式			正答率(%)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	名瀬小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
		名瀬小学校の正答率が神奈川県(公立)正答率を上回ったところは 黄色 下回ったところは 水色 にしています。								
1(1)	被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる	○				○		87.3	92.9	92.4
1(2)	二つの数の最小公倍数を求めることができる	○				○		77.8	71.0	72.2
1(3)	示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述できる		○				○	76.2	71.8	76.0
1(4)	示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できる		○		○			34.9	38.5	34.8
2(1)	百分率で表された割合を分数で表すことができる	○				○		71.4	72.0	71.1
2(2)	百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めることができる	○				○		74.6	67.9	64.6
2(3)	示された場面のよう、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している	○			○			23.8	24.2	21.4
2(4)	伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる		○				○	55.6	49.2	48.0
3(1)	表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めることができる	○				○		79.4	74.4	75.3
3(2)	分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察できる		○		○			74.6	66.7	63.9
3(3)	目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取ることができる	○			○			68.3	67.4	66.8
3(4)	加法と乗法の混合したポイント数の求め方を解釈し、ほかの場合のポイント数の求め方と答えを記述できる		○				○	69.8	67.7	67.7
4(1)	正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる		○				○	50.8	49.1	48.8
4(2)	図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している	○				○		88.9	83.6	83.2
4(3)	図形を構成する要素に着目して、ひし形の意味や性質、構成の仕方について理解している	○			○			58.7	67.4	66.5
4(4)	示された作図の手順を基に、図形を構成する要素に着目し、平行四辺形であることを判断できる		○		○			61.9	59.3	57.6

《問題別集計結果【理科】》

問題番号	出題の趣旨	評価の観点			問題形式			正答率(%)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	名瀬小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
		名瀬小学校の正答率が神奈川県(公立)正答率を上回ったところは 黄色 下回ったところは 水色 にしています。								
1(1)	問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる	○	○		○			95.2	93.6	92.9
1(2)	自分で行った観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもち、その内容を記述できる		○				○	66.7	66.3	67.5
1(3)	昆虫の体のつくりを理解している	○			○			85.7	74.4	73.1
1(4)	提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる		○		○			74.6	76.9	76.1
1(5)	観察などで得た結果を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる		○		○			73.0	66.8	65.5
2(1)	メスシリンダーという器具を理解している	○				○		79.4	61.3	67.8
2(2)	メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けている	○			○			76.2	69.9	70.0
2(3)	自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことができる		○		○			69.8	65.3	62.8
2(4)	自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる		○				○	57.1	40.2	39.3
3(1)	日光は直進することを理解している	○			○			23.8	27.3	27.8
3(2)	問題に対するまとめを導きだすことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している	○			○			76.2	76.8	74.4
3(3)	自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつことができる		○			○		69.8	70.3	68.9
3(4)	実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる		○				○	33.3	33.1	35.1
4(1)	観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる		○		○			84.1	83.4	82.3
4(2)	予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる		○		○			68.3	64.8	64.5
4(3)	観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる		○		○			42.9	45.4	45.5